

としょかんでしらべよう！

パ°スファインダ° - 13



みやわか し こふん たんこう 「宮若市の古墳と炭坑」

さんこうとしょ みやわか
参考図書・『ウォッチング宮若』 M219.1 リコリス・ハートフル所蔵

そうごうひゃっかしてん
・『総合百科事典ポプラディア1～12』 RK リコリス・ハートフル所蔵

ふくおかけんひゃっかしてん
・『福岡県百科事典』 F291.9ケ (貸出はできません) リコリス・ハートフル所蔵

1. みやわか し こふん 宮若市の古墳

ほん【本をさがす】 ※こふん古墳のことはパ°スファインダ°-の12をみ見てね

『ふしぎ?びっくり!ニッポン美術たんけん』 K702.1 ツジ ハートフル所蔵

たけはらこふん
『竹原古墳』 M210.2 リコリス・ハートフル所蔵

『ふくおかこふん古墳日和』 M219.1 リコリス所蔵

きゅうしゅうせんごくじょうかくし
『九州戦国城郭史』 M219 リコリス・ハートフル所蔵

しせつ あし はこ
【施設に足を運ぶ】

★みやわか宮若トレッジ <https://sites.google.com/view/miyawaka-tredge>

★みやわか し たけはらこふん宮若市 竹原古墳(下記のHPでは子ども向けのリーフレットが印刷できます)

<https://www.city.miyawaka.lg.jp/kiji003446133/index.html>

2. みやわか し たんこう 宮若市の炭坑

ほん【本をさがす】

『ぼたやま山であそんだころ』 Eボタ リコリス・ハートフル所蔵

ちくほう ねん
『筑豊の100年』 M219.1 リコリス・ハートフル所蔵

『筑豊一代』 FE エホ / P チク リコリス・ハートフル所蔵

『筑豊の今昔』 M219.1 リコリス・ハートフル所蔵

『鉱業を支えたまち工業を支えるまち みやた』 M219.1 リコリス所蔵

『貝島炭礦鉄道』(1960年代の炭坑の様子) M567.0 リコリス・ハートフル

『しまやの筑豊物語 第3話～8話』 P シマ (昔) リコリス所蔵

【施設に足を運ぶ】

★宮若市石炭記念館・・・貝島炭砦と貝島がつくった学校の歴史がわかります。

★直方市石炭記念館・・・炭鉱を経営していた人たちが会議をしていた建物で、石炭が

R5年7/23(日)
開館イベントがあ
ります。

何からできたかや、石炭の使い道がわかります。蒸気機関車

の展示も楽しめます。

★田川市石炭・歴史博物館・・・展示室では採炭(石炭を掘る)の現場の様子や鉱業所

の模型もあって、炭坑への理解が広がる施設です。炭住とい

って、当時働いていた人たちの住宅を実物大で復元してい

ます。また、ユネスコ世界記憶遺産の「山本作兵衛コレクシ

ョン」を見ることができます。

★大牟田市石炭産業科学館・・・大牟田市の三池炭鉱は国内最大の炭鉱でした。三池の

炭鉱と港は「明治日本の産業革命遺産」のひとつとしてユネ

スコ世界文化遺産に登録されています。この産業科学館は

体験型施設で、坑内の体験、技術の歴史、石炭エネルギーの

利用、映像のコーナーなど、学びを深めることができます。